令和 5 年度船堀第二小学校 第 3 学年外国語活動評価規準

単元名	Unit	1 Hello!	あいさつして友達		教科書の ページ	Let's Try1		
配当時数	2 活動時期 4		4月		学習指導要領 の内容	P2~5 イ (ア)		
単元の目	初めて会う人	と友達にた	なるために、あいさ	つと名前を言	言う表	現に慣れ親しみ、	相手に伝わるよう	
標	に工夫しなか	ぶら名前を言	言ってあいさつを交	わし合う。				
技能	・領域		聞く			話す(やり取り)		
送 二 c 知	知識技能		う人の自己紹介や色 表現を聞くことに慣		名前を言ってあいさつを交わすことに慣れ親しんでいる。			
単元の観 点別評価 規準	思考 判断 表現	初めて会味が分かっ	う人の自己紹介の記 っている。	を聞いて意		ら名前を言ってあ	るように、工夫し いさつを交わして	
	主体的	世界には、	さまざまな言語が <i>あ</i> る	ることに気	初めて会った人に名前を伝えるために、 自己紹介をしようとしている。			

単元名	Uı	nit2 How aı	re you? ごきげんい		教科書の	Let's Try1		
						ページ	P6~9	
配当時数	3		活動時期	4~5月		学習指導要領 の内容	イ (ア)	
W → - □	あいさつを交	<u></u> こわす時に、	<u> </u> 相手の様子を知る	ためには言葉	だけ		スチャーが大切な	
単元の目標	ことに気付き	、感情や特	犬態をより良く伝え	るために、表	情や	ジェスチャーを工	夫しながらあいさ	
/示	つをし合う。							
技能	・領域		聞く			話す(やり取り)		
	知識	あいさつを交わすときに、感情や状態を			あいさつを交わすときに、感情や状態を			
	技能	聞くことに慣れ親しんでいる。			伝える表現に慣れ親しんでいる。			
	思考	あいさつ	あいさつを交わすときに、言語だけでな			あいさつを交わすときに、言語だけでな		
出元の知	判断	く表情やジェスチャーから相手の様子を			く表情やジェスチャーを用いる工夫を			
単元の観 点別評価	表現	理解している。			して尋ね合っている。			
規準		世界には	さまざまな言語があ	あることに気	あし	ゝさつを交わすとき	に、言語だけでな	
· 观华		づいてい	る相手の気分や状態	と を理解する	く表情やジェスチャーを用いる工夫を			
	主体的	には、言	には、言語だけでなく表情やジェスチャ			して尋ね合おうとしている。		
		ーから伝	わる情報があること	こに気づいて				
		いる。						

単元名		Unit3 How many? 数えてあそぼう				教科書の ページ	Let's Try1 P10∼13		
配当時数	4		活動時期	5~6月		学習指導要領 の内容	ア (イ) イ (イ)		
単元の目 標		答えたりす	と仲良くなるために、身の回りのものがいくつあるのかについて、1~20まで 答えたりする表現に慣れ親しみ、好きな漢字の画数を尋ねたり答えたりして好き						
技能	・領域		聞く			話す (やり取り)			
	知識技能		での数を尋ね合うやとに慣れ親しんでい		maı		くつあるのか、How り、答えたりする いる。		
単元の観	思考	日本と外国	国の数の数え方の遠	量いに留意し	身の	周りのものがいく	くつあるのか、相手		
点別評価	判断	て聞くこ	とができる。		に伝わるように工夫しながら、数を尋ね				
規準	表現				たり	答えたりしている	5 °		
	主体的		本と外国の数の数え方を聞き、多様な え方がある事に気づいている。			身の回りのものがいくつあるのか、相手 に伝わるように工夫しながら、数を尋ね たり答えたりしようとしている。			

単元名	Unit	4 I like b	lue.すきなものをつ		教科書の	Let's Try1		
1751				, , , ,		ページ	P14~17	
配当時数	5		活動時期 6~7月			学習指導要領	ア(ア)	
癿当时奴	5		伯刿时别	6~7月 ペポーツ、食べ物な D言い方、I like o./ No, I don't. like to./ No, I don't. do す ために、色や どについて、好 ために、色や がわかってい ために、色や ために、色や がたがってい ために、色や ために、色や がたがってい		の内容	ウ (イ)	
単元の目	みんなともっ	と仲良くな	なるために、色やス	ポーツ、食べ物	勿なと	での言い方に慣れ親	見しみ、好みを伝え	
標	る自己紹介ス	:ピーチをす	ける。					
技能	・領域		聞く			話す(発	表)	
		色やスポー	ーツ、食べ物などの	言い方、Ilike	色や	マスポーツ、食べ物	勿などの言い方、I	
	知識	∼. Do you like∼? Yes, I do./ No, I don't.			like	like∼. Do you like∼? Yes, I do./ No, I		
	技能	などの表現を聞くことに慣れ親しんでい			don	don't.などの表現を用いて、好みを発表		
		る。			することに慣れ親しんでいる。			
単元の観	田北	みんなともっと仲良くなるために、色や			みんなともっと仲良くなるために、相手			
. ,,•	思考	スポーツ、	スポーツ、動物、食べ物などについて、好			に伝わるように工夫しながら色やスポ		
点別評価	判断	みを伝え	みを伝える話を聞いて意味がわかってい			ーツ、動物、食べ物などについて、好み		
規準	表現	る。			を発	き表している。		
		みんなと	もっと仲良くなるだ	をめに、色や	みん	なともっと仲良く	なるために、相手	
	->- /-I 1/-	スポーツ、	スポーツ、動物、食べ物などについて、好			に伝わるように工夫しながら、色やスポ		
	主体的	みを伝え	る話を聞いて意味を	を理解しよう	ーツ、動物、食べ物などについて、好み			
		としている	3 .		を発	巻表しようとしてい	いる。	

単元名	Unit5 What do you like? 何がすき?					教科書の	Let's Try1	
半儿石	U	mito wna	t do you like! 141 1/3		ページ	P18~21		
配当時数	4		活動時期	0 Н		学習指導要領	ア(ア)	
10日时数	4		伯刿时别	9月 回りの物の言い方や ながら身の回りの物 ではない。 間くことに慣 間くことに慣 ために、身の みを伝える話 る。 ために、身の みに、 のする。 ために、える話 としている。		の内容	イ (イ)	
単元の目	みんなともっ	と仲良くた	なるために、身の回	りの物の言い	方や	好みを尋ねたり答	えたりする表現に	
単元の日 標	慣れ親しみ、	相手に伝え	っるように工夫しな	がら身の回り	の物	についての好みを	尋ねたり答えたり	
示	するインタヒ	ニューをする	ó 。					
技能	・領域		聞く			話す (やり	取り)	
	知識	身の回りの物の言い方、What ~do you			身の回りの物の言い方、What~do you			
	技能	like? I like~.などの表現を聞くことに慣			like	like?、I like~.などの表現を用いて、好		
		れ親しん	でいる。		みを	全尋ね合うことに 慣	貫れ親しんでいる。	
	思考 判断 表現	みんなと	もっと仲良くなるだ	とめに、身の	みん	しなともっと仲良く	なるために、相手	
単元の観		回りの物などについて、好みを伝える話			に位	に伝わるように工夫しながら身の回り		
点別評価		を聞いて	意味がわかっている	0	の物	刃などについて、好	みを尋ね合ってい	
規準					る。			
		みんなと	もっと仲良くなるだ	とめに、身の	みん	しなともっと仲良く	なるために、相手	
	÷ 14-64	回りの物	回りの物などについて、好みを伝える話			に伝わるように工夫しながら、身の回り		
	主体的	を聞いて	意味を理解しようと	している。	の物	別について、好みを	尋ね合おうとして	
					いる			

単元名	Unit6	ALPHABET アルファベットとなかよし			教科書の ページ	Let's Try1 P22~25		
配当時数	5		活動時期 10~11月		学習指導要領 の内容	ア (ウ) イ (イ)		
単元の目 標		打 れ親しみ、	なるために、アルフ 相手に伝わるよう(o話す。					
技能	・領域		聞く			話す (やり	取り)	
	知識技能	や物のや	ベット活字体の大学 り取りの場面で使え Thank you.などのま る。	われる Here	you 物	物のやり取りの場面で使われる Here you are. Thank you.などの表現を用いて物のやり取りをすることに慣れ親しんでいる。		
単元の観 点別評価 規準	思考 判断 表現	や好きな	もっと仲良くなるために、名前 物の頭文字についての話を聞い わかっている。			云わるように工夫し	なるために、相手 ながら、名前や好 いてカードのやり いる。	
	主体的	や好きな	もっと仲良くなるために、名前 物の頭文字についての話を聞い を理解しようとしている。			云わるように工夫し	なるために、相手 ながら、名前や好 いてカードのやり うとしている。	

単元名	Uni	t7 This is	for you カードを:	おくろう		教科書の ページ	Let's Try1 P26~29	
配当時数	5		活動時期	1 1~1 2	月	学習指導要領 の内容	ア (イ) イ (ウ)	
単元の目 標	物を尋ねたり	感謝の気持ちを伝えるカードを作るために、色や答えたりする表現に慣れ親しみ、相手に伝わる。 答えたりしている。						
技能	・領域		聞く			話す(やり	取り)	
	知識技能	色や形など、身の回りの物についての言い方や、物のやり取りについての話を聞くことに慣れ親しんでいる。			Wh	色や形など、身の回りの物について、 What do you want?や~,please.などを用いて欲しいものを尋ねたり答えたりす		
	思考	学級の友達に感謝の気持ちを伝えるカー ドを作る参考にするために、世界の様々			学系	ることに慣れ親しんでいる。 学級の友達に感謝の気持ちを伝えるカードを作るために、相手に伝わるように		
単元の観 点別評価 規準	判断 表現	なカードや形を組み合わせてできる絵に ついての話を聞いて、意味がわかってい る。			工夫しながら、色や形など、身の回りの 物について、欲しいものを尋ねたり答え たりして伝え合っている。			
	主体的	学級の友達に感謝の気持ちを伝えるカードを作る参考にするために、世界の様々なカードや形を組み合わせてできる絵についての話を聞いて、意味を理解しようとしている。			学級の友達に感謝の気持ちを伝えるカードを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、色や形など、身の回りの物について、欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。			

単元名	Unit8 What's this? これなあに?					教科書の ページ	Let's Try1 P30∼33
配当時数	5		活動時期	1~2月		学習指導要領 の内容	ア (イ) ウ (イ)
単元の目 標		みんなともっと仲良くなるために、身の回りの物のい方や、あるものは何かを尋ねたり答えたり る表現に慣れ親しみ、相手に伝わるように工夫しながら、自分の好きな物や欲しい物について多 する。					
技能	・領域		聞く			話す(発	表)
	知識技能		の物の言い方や、 ごの表現を聞くこと		It's な物	0回りの物の言い方 〜.などの表現を用 物や欲しい物につ 貫れ親しんでいる。	
単元の観 点別評価 規準	思考 判断 表現	な物や欲	もっと仲良くなるだ しい物についての記 かっている。	, , , -	に位	しなともっと仲良く 云わるように工夫し P欲しい物について	
	主体的	な物や欲	もっと仲良くなるだ しい物についての記 解しようとしている	舌を聞いて、	に信	云わるように工夫し 欠しい物について	なるために、相手 ながら、好きな物 発表しようとして

単元名	Un	it9 Who	are you? きみはた		教科書のページ	Let's Try1 P34~39		
配当時数	2		活動時期	3月		学習指導要領 の内容	7 (7)	
単元の目	絵本などの短	豆い話を聞い	って、動物や様子の	言い方に慣れ新	見しみ	ょ、だいたいの内容	を理解したり気に	
標	入った台詞の)一部を相手	年に伝わるように工	夫して言った	りす	3.		
技能	・領域		聞く			話す (やり	取り)	
		動物とそ	の様子の言い方や	⇒ Who are	動物	物とその様子の言	い方や、Who are	
	知識	you? I'm	~.などの表現を間	引くことに慣	you	you? I'm ∼. Are you∼? Yes, I am./No,		
	技能	れ親しんで	でいる。		ľm	I'm not.などの表現を用いて、尋ね合う		
					ことに慣れ親しむ。			
単元の観	思考	絵本などの	の短い話を聞いて、	音声と音声	絵本	絵本などの短い話を反応しながら聞く		
点別評価	判断	以外の情	報を結びつけて舞	推すること	とと	とともに、相手に伝わるように工夫して		
規準	表現	で、おお。	よその内容を理解し	ている。	台訴	同を真似て言ってレ	いる。	
		絵本などの	の短い話を聞いて、	音声と音声	絵本	などの短い話を	反応しながら聞く	
	主体的	以外の情報	報を結びつけて類で	することで、	とと	され、相手に伝わ	るように工夫して	
	土净印	おおよそ	の内容を理解しよ	うとしてい	台譚	同を真似て言おうと	こしている。	
		る。						